

久留米自動車工科大学校 自己点検評価

(平成 29 年度)

教育理念・教育目標・育成人材像等

1 学校の教育目標

本校は、「人間味豊かな産業人の育成」という建学の精神のもと、単なる知識、技術、教養等の修得だけではない教員と生徒、学校と保護者、生徒と保護者との相互の密接で適切な交流により養われる、豊かな人間味を備えた人材を育成することが本校の教育目標である。

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

平成 29 年度では、以下について重点的に取り組み、教育計画を行った。

- 全学科の就職率 100%を維持するために職業理解教育や接遇マナー教育を継続した。
- 各自動車整備士資格取得率の維持・向上を図るため、国家試験対策授業を継続して行った。
- オープンキャンパス参加者増加のためツイッター用に動画を制作した。
また、本校 OB による学校紹介動画も制作し HP 上に掲載した。
- 3 号館内装工事と 5 号館の漏水工事を行った。

3 評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、 やや不適切…2、	ほぼ適切…3、 不適切…1		
学校の教育理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2	1
学校における職業教育の特色は持っているか	④	3	2	1
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
学校の教育理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	4	③	2	1
学科やコースの教育目標、育成人材像は、それぞれに対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

本校の目指すビジョンは、社会に高く評価される専門職業教育である。このビジョンを具現化するために実習を中心とした特色ある職業教育を実践しているが、その教育理念や目的が利害関係者にあまり周知されていないことが課題である。

② 今後の改善方針

ホームページを中心とした媒体において、本校の教育理念・目的・育成人材像を広く公表しているが、在学生および保護者に対し、成績書等に教育理念等を印刷し、啓発する必要があると思われる。

(2) 学校運営

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか	④	3	2	1
運営組織や意思決定機能は、有効に機能しているか	④	3	2	1
人事等に関する規程等は整備されているか	④	3	2	1
教育活動等に関する情報公開が適正になされているか	4	③	2	1
システム化等により業務の効率化が図られているか	4	3	②	1

① 課題

毎年、その年度の事業方針である事業計画を作成し学校運営はなされている。

運営組織や意思決定機能は、法人本部と連携し、有効かつ適正に機能している。

人事に関しては法人全体で構成と規程化がなされている。

業務の効率化という点では事務の総合システム等を導入していないため、効率化が進んでいるとは言い難い。

② 今後の改善方策

事務の総合システムを導入することは難しいため、業務の平準化は成し得ていないが、久留米工業大学の技術員の助けを借りて新たなシステムを構築し、いままで一人で入力していた受験生データが4名で入力できるようになったことは、効率化につながる要因のひとつになっている。

(3) 教育活動

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
教育理念、育成人材や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に	④	3	2	1

対応した教育到達レベルや学習時間確保は明確化されているか				
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか	4	③	2	1
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか	④	3	2	1
関係分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定基準は明確になっているか	④	3	2	1
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中で体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
関連分野における業界との連携において優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上の取組みがなされているか	④	3	2	1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

① 課題

教育理念、育成人材や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間確保は十分に確保されている。

成績評価・単位認定、進級・卒業判定基準は明確にされている。

人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた新たな教員の確保は難しく、現状では予算的な問題もあり退職者の再雇用という状態である。

また、教員の研修は計画的に実施しているが、職員の能力開発のための研修が行われていないことが課題である。

② 今後の改善方策

事務職員においては、各自の業務の関係上、一日を費やし研修を実施することは困難なため、OJTを有効に利用して職員研修を実施したい。

最終的には全員が学校事務の基本がわかるようにすることが重要である。

(4) 学習成果

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1
就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
資格取得率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
退学率の低減が図られているか	④ 3 2 1
卒業生等の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 ③ 2 1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1

① 課題

就職率は各学科ともに順調に推移している。

退学者の割合は以前と比較すると軽減されている。

卒業生等の評価把握が不十分であるため、そのキャリア形成効果が教育活動の改善に十分には果たされてはいない。

② 今後の改善対策

退学率低減のためには実習授業参観や個人面談、保護者との綿密な情報交換を継続して実施する。

また、地方から入学して独りで生活している生徒のために郊外面談も継続実施し、生活面でのケアを実施する。

卒業生の評価把握は企業訪問等でデータ蓄積を実施することが重要である。

(5) 学生支援

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1
進路に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
学生の健康管理を担う体制はあるか	4 ③ 2 1
保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1
高校・高等専修学校等とのキャリア教育・職業教育の取組みが行	④ 3 2 1

われているか	
--------	--

① 課題

進路および学生相談に係る体制は整備されているが、学生の経済的支援・健康管理は十分とは言えない。

保護者との適切な連携はできているが、卒業生への支援体制（再就職の斡旋等）は学校全体としては築けてはいない。

② 今後の改善方策

進路・学生相談体制を卒業生にまで広げる体制を将来的には構築する必要がある。

(6) 教育環境

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	④	3	2	1
インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

① 課題

教習車両を入替える予定もあり、施設設備の面では十分教育上の必要性には耐えているといえるが建物自体の老朽化もあり、建て替えを含め施設設備計画を見直す必要がある。インターンシップについては十分な教育体制がとられている。

防災計画は策定しているが、防災訓練が充分ではないのが課題である。

② 今後の改善方法

3号館、5号館と老朽化した校舎の改築、建て替え等を含めて計画をたてる必要がある。

(7) 学生募集

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
学生募集活動は、適切に行われているか	④	3	2	1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1

校納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1
------------------	---	---	---	---

① 課題

オープンキャンパス、高校訪問、説明会参加、各種SNSでの情報発信と学生募集活動は適切に行われている。

校納金は若干の値上げに踏み切ったが妥当な金額であると言える。

② 今後の改善方法

学生減少にともなう収入減から広報費をさらに効果的に使用する必要があり、広報事業には今まで以上の効率化が求められる。

(8) 財務

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
財務について会計監査が適切に行われているか	④	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

近年の入学者減少のあおりを受けて、毎年の収支に関してはこの9年間支出超過が続いており財政基盤が安定しているとは言えない。

会計監査は適切に実施されており、法人全体の財務情報公開も実施されている。

② 今後の改善方策

なにより入学者を増加させて収支のバランスを整えることが重要であり、法人本部と協議しながら検討する。

(9) 法令遵守

評価項目	適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1			
法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1

個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④	3	2	1
自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

① 課題

法令や設置基準に関しては遵守しており、適正な学校運営がなされている。

個人情報管理も徹底しており、情報セキュリティ規程も作成している。

自己点検評価は毎年作成しており、ホームページにて公開しており大きな課題はない。

② 今後の改善方策

個人情報管理の徹底と情報セキュリティの周知・推進が必要である。